

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = -6x - 1$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 7x - 2$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = -8x + 6$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

■ 1次関数 $y = 5x + 7$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

1次関数の値の変化

年 組 名前

/ 8

■ 1次関数 $y = -6x - 1$ について考える。

① この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	23	17	11	5	-1	-7	-13	-19	-25	...

② x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

6 ずつ減少する

■ 1次関数 $y = 7x - 2$ について考える。

③ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-30	-23	-16	-9	-2	5	12	19	26	...

④ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

7 ずつ増加する

■ 1次関数 $y = -8x + 6$ について考える。

⑤ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	38	30	22	14	6	-2	-10	-18	-26	...

⑥ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

8 ずつ減少する

■ 1次関数 $y = 5x + 7$ について考える。

⑦ この1次関数の x の値が -4 から 4 まで変化するときの y の値を表にまとめなさい。

x	...	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4	...
y	...	-13	-8	-3	2	7	12	17	22	27	...

⑧ x の値が 1 ずつ増加すると、 y の値はどのように変化するか。

5 ずつ増加する